

# ENVIRONMENTAL PRESERVATION

THKグループは、機械要素部品のメーカーとして世界に先駆けて開発した「LMガイド」をはじめとする「直動システム」等を通じて社会・経済生活に貢献するとともに、地球環境を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは企業の社会的責務であるとの認識に立って、環境負荷の継続的な低減と自然環境の維持・改善に取り組んでいます。

## THKグループ 環境基本方針

1. 環境の保全を経営の最重要課題の一つに位置付け、当グループの事業活動および製品やサービスが環境に与える影響を的確に把握することに努めつつ、適切な環境目標を設定して全部門で取り組む。
2. 環境に関する法令等を遵守することに加え、グループ内の自主基準を制定するとともに適宜その見直しを実施して、環境経営の効率性と効果の向上を図る。
3. 環境負荷の低減に貢献する製品の開発を継続的に推進する。
4. 製造部門での廃棄物の削減・再利用等を中心に、省資源化・リサイクル化の施策を継続的に推進する。
5. 当グループが一体となった環境活動を展開するために、関連会社および協力会社などに対して指導・支援を実施するとともに、地域社会との協調と連携にも努める。
6. この環境基本方針は、教育・訓練および意識向上活動などによりグループ全部門に周知するとともに、環境に関する情報のグループ内外への適時開示を推進する。

## 環境取り組み分野と目標

取り組み分野	目的・目標	主な活動項目
省エネルギー	地球温暖化ガス排出量削減	1) エネルギー診断 2) 省エネルギー 3) クリーン・エネルギー使用
省資材・ゼロ・エミッション	地球環境負荷低減 ゼロ・エミッション達成	1) 材料・部品、副資材の投入管理(投入原単位低減・歩留り向上) 2) 排出量、最終廃棄物の管理 3) 再使用・リサイクル
リスク物質管理	グループ内生産活動、 商品流通での有害物質の排除・管理	1) PRTR 法規定物質の代替化 2) グリーン調達、購入
環境にやさしい製品・サービス	LCA(環境負荷算定)に 基づく製品の開発・サービスの提供	1) リテーナ入り製品群拡充 2) 長寿命化、長期メンテナンスフリー性の追求

## 新しい取り組み

本社、テクノセンター（技術開発部門）では、「環境対策チーム」を発足し、省エネ、廃棄物の削減、水の使用量削減など、オフィスでの環境保全活動を開始しています。また、海外のグループ会社では、エネルギーやCO<sub>2</sub>排出量など、環境パフォーマンスデータの正確な取得を開始しました。



三重工場  
照明設備をインバータ付き省エネルギータイプに切り替え

## 地球温暖化防止

THKグループでは、切削・研削加工や空調、照明、コンプレッサー等にエネルギーを使用しています。これらの設備の省エネルギータイプへの切り替え、効率的な運転・管理を行うとともに、TAP2（THK Advantage Program 2：生産部門）をはじめとする生産性の向上活動を通じて継続的な節電活動を行い、CO<sub>2</sub>排出削減に取り組んでいます。

## 廃棄物削減

THKグループでは、資材の投入量・投入タイミングの適正な管理を行うことによって廃棄物の発生を最小にするとともに、発生した廃棄物については徹底的な分別を行うことによって、金属材料、助燃材、重油、セメント材料、路盤材、プラスチック材料などへのリサイクルを進めており、現在では殆どの廃棄物をリサイクルしています。



甲府工場  
環境教育

## リスク物質管理

THKグループでは、取引先の協力のもと、グリーン調達（環境保全活動に積極的に取り組んでいる取引先から、環境負荷の少ない製品等を優先的に調達する仕組みや活動）を推進し、RoHS 指令や REACH 規則への対応を図るとともに、生産工程では PRTR 法対象物質をはじめとする有害物質の削減に取り組んでいます。

※ RoHS 指令：電気・電子部品機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する指令  
※ REACH 規則：EUにて販売されるほぼ全ての化学物質について安全性評価、情報登録を義務付ける規則



山形工場  
廃液流出を想定した緊急事態訓練

## グリーン物流

物流部門では、「グリーン物流」として輸送エネルギーの削減や各物流センターでの省エネ、廃棄物削減などトータルの環境マネジメントを行っています。鉄道利用のモーダルシフトやトラック便の積載率の向上・運送経路の集約化などをすすめ、CO<sub>2</sub>排出削減に取り組んでいます。